

胃内視鏡検査の受け方

—これから内視鏡検査を受ける方へ—



1



検査の前夜の夕食は夕方9時ごろまでに、いつもより少なめにとってください。当日の朝は、何も食べないようにします。

2



病院では胃をきれいにする薬を最初に飲みます。次に、胃の緊張をとる注射をします。

3



内視鏡(スコープ)を飲みやすくするために、咽喉の奥を麻酔します。

4



体をしめつけるものは、できるだけはずして、リラックスしてください。上着は脱ぎ、メガネや入歯をはずし、ベルトはゆるめます。

5



内視鏡(スコープ)はムリに飲み込もうとせず、医師の指示に従って軽い気持ちで飲み込みます。咽喉を通ったら、ゆっくり静かに「腹式呼吸」をすると、検査は楽に受けられます。全身の力を抜いてゆったりした気持ちで受けましょう。検査は数分間で終わります。

6



検査が終わっても、咽喉の麻酔は30分くらい残っています。すぐにうがいなどはしないでください。自動車の運転をしばらく見合わせてください。

※ 施設によって若干内容は異なりますので、担当の医師・看護師に従って検査を受けて下さい。